

『夢に向かって』



福山市立日吉台小学校

学校通信 14号

2021年(令和3年)12月16日

走りきったマラソン記録会

12月9日(木)にマラソン記録会を行いました。

マラソン(長距離走)で大切なのは順位ではありません。大切なのは、自分の記録をどれだけ伸ばすか、そのためにどれだけ練習をするか、しんどくて歩きたくなっても自分に勝って走り続けるかです。

大休憩のアップアップタイムでは、1・2年生はしっぽとりをしながら楽しく走り回りました。3~6年生は自分のペースをつかむためにかげ足を行いました。その中に1・2年生も一緒に走る姿がありました。

2日(木)のコース練習、9日(木)の記録会とも、練習の成果を生かして、最後まで自分の力を出し切ろうとする子どもたちの姿がありました。

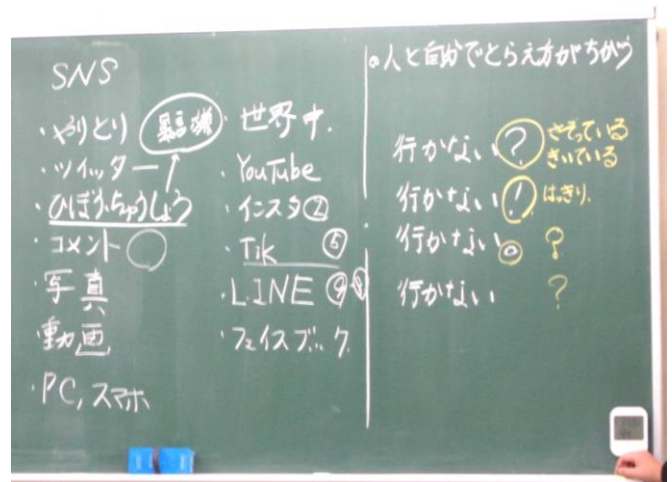
ボランティアに参加してくださった方、応援に来てくださった方、学校に来ることはできなかったけど励ましの言葉をかけてくださった保護者の皆様のおかげです。ありがとうございました。



SNSを取り巻く危険性

11月30日(火)~12月6日(月)の期間に、4~6年生は「SNSを取り巻く危険性」について学びました。

以前 SNS を使用したいじめの報道がありました。その際学校では「タブレットを安心・安全に活用するために」を使用し、「いじめは絶対に許さない」ことを確認しました。



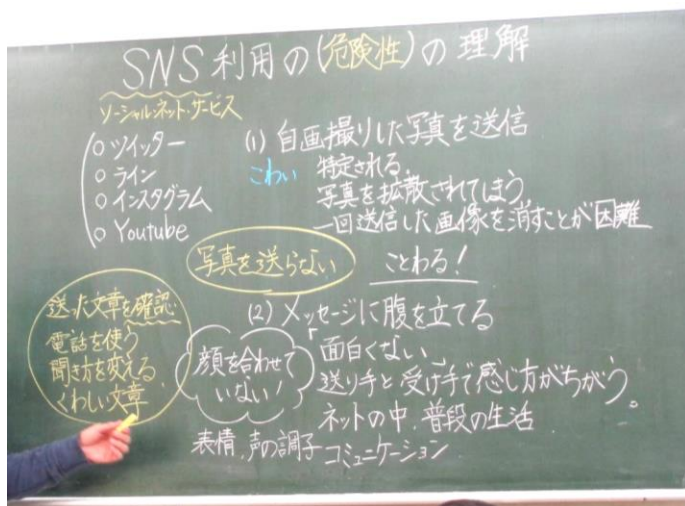
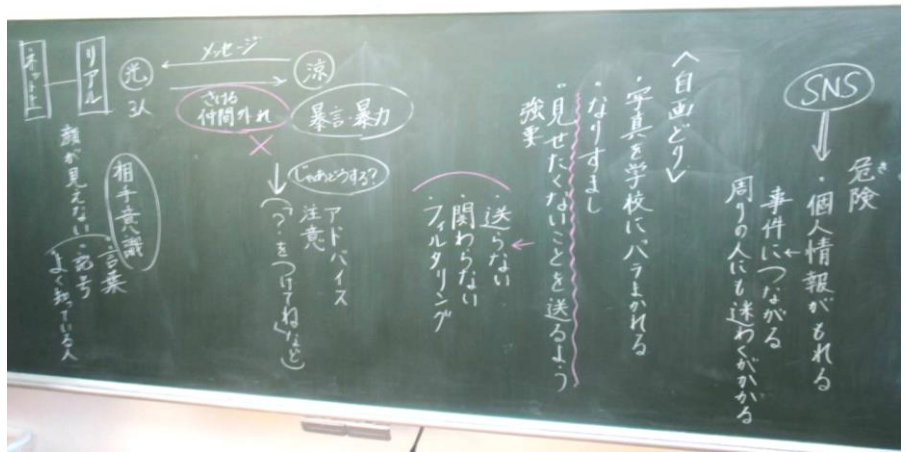
SNS は使い方によっては大変便利なものです。しかし、使い方によっては、犯罪に巻き込まれることもあります。

そこで、警視庁作成のDVD「自画撮りした写真を送信」「メッセージに腹を立てる」を視聴し、原因と回避策を話し合いました。「自画撮りした写真を送信」は、SNS

で知り合った相手から「自分も写真を送ったんだから写真を送って」と言われて送ったら、それを使って脅されたという内容です。SNS で知り合った人は年齢や性別等本当とは限らないから信じてはいけないことや、写真などは脅しに使われる危険性があるから送らないことなどを学びました。

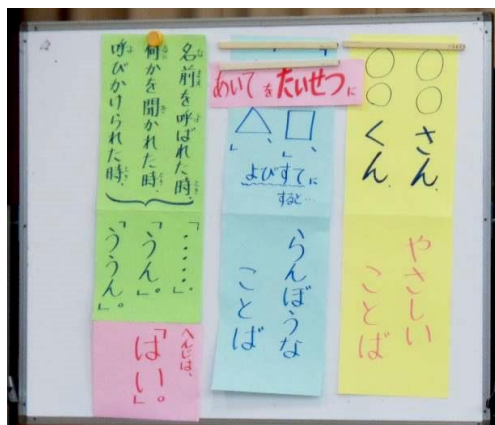
「メッセージに腹を立てる」は、「何に乗っていくの?」という意味で「なんでいくの」と送った文章を受け取った相手が勘違いして怒り仲間外れをしたという内容です。記号の有無など

による意味の違い、送る前に文章を確認することや勝手に怒らずに意図を確認することの大切さなど、ネット上のコミュニケーションの難しさを学びました。また、暴力・暴言や仲間外れは絶対にしてはいけないことも確認しました。最後に、冊子を活用して SNS の利用方法についてまとめました。冊子は1～3年生にも配付します。巻末には、保護者向けの情報も載っていますので、是非ご覧ください。



児童集会

13日(月)に児童集会を行いました。給食委員会が行った「自分が決めた量の給食を残さずに食べよう」の取組や、児童会が行ったあいさつ川柳などの取組についての報告がありました。



その後、校長の話がありました。「『くん』や『さん』をつけて名前を呼ぶと、続く言葉も優しい言葉になること」「名前を呼ばれたときや何かを聞かれたとき、呼びかけられたときには、『はい』と返事をする事」についてです。二つとも相手を大切にすることです。「くん」「さん」「はい」の三つで、益々日吉台小学校が優しい雰囲気のある学校になることでしょう。